



【小規模多機能型居宅介護施設】の紹介

＝小規模多機能ホーム＝ 『ひだまり』 平成20年4月オープン

事業主体＝西粟倉村 ・ 管理主体＝西粟倉村社会福祉協議会
請負業者＝西粟倉建設事業協同組合

◇施設の紹介◇

社会福祉協議会が村から施設管理委託を受けております「居住棟」は、平成3年より16年間、目的に沿った利用をしたことで一定の成果がありましたが、この度新しく創設された、地域密着型サービス『小規模多機能型居宅介護施設』として改築し、時代に対応した施設の有効利用を計画しました。

＝小規模多機能型居宅介護とは＝

住み慣れた地域での生活を支えるため、身近な市町村で提供されることが適当なサービスとして「地域密着型サービス」が創設された。小規模多機能型居宅介護は、「通い」を中心として要介護者の様態や希望に応じて随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせ提供するサービスをいう。

《あくまで基本は在宅支援・地域の中で普通に暮らすことができるように》

◇小規模多機能ケアの利点◇

- 利用者にとってリロケーションダメージを与えない。
- これまでのひとつのひとりのサービスを結びつけていくことでは、どうしてもサービスの隙間ができてしまい、それが在宅では不安となったわけで、それをひとつのサービスとして、連続して提供できることで、状態にあわせた『切れ目のないサービス』が受けられる。

◇小規模多機能の機能◇

①訪問（ホームヘルプ）

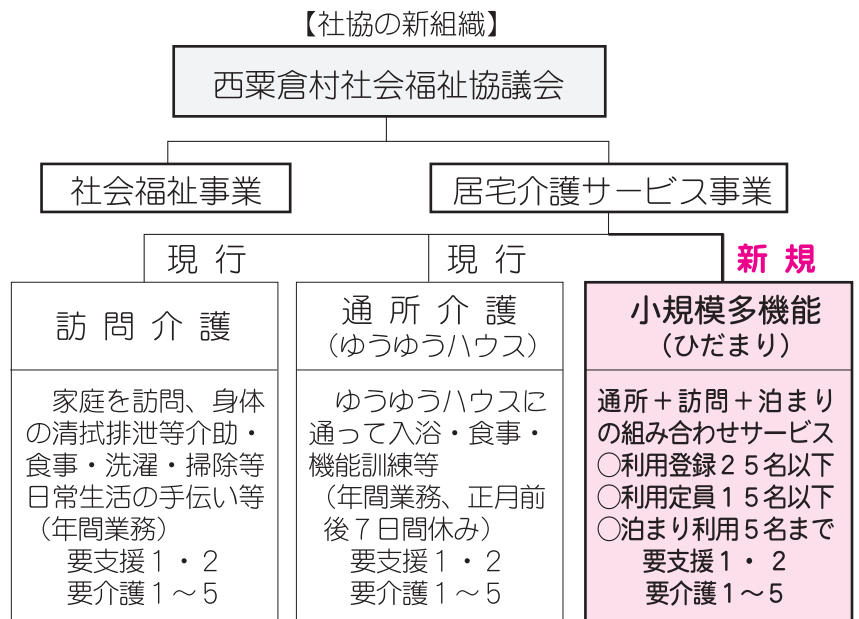
- ・関係づくりのための訪問
- ・通いの延長
- ・24時間の支え
- ・通いと同じスタッフが訪問

②通い（デイサービス）

- ・通い（日中ケア）が基本
- ・日中ケアの利用定員は最大15名

③泊まり（ショートステイ機能）

- ・日中ケアの延長としての泊まり
- ・通いと同じ場所で泊まり
- ・通いと同じスタッフで泊まり
- ・日中ケアの利用者に限定した泊まり
- ・基本は5人まで泊まり



※詳しくは、社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。☎79-2561

平成19年元気のでるふれあいスポーツ大会

“高齢者・障害者・園児・小中学生

村のみんな健康づくり”

恒例になりました「元気のでるふれあいスポーツ大会」を本年度も計画しました。お年寄りでも障害者の方でも、誰でも参加のできるスポーツの集いです。ぼんぼこ園、幼稚園、小中学校の皆さんにも参加してもらっています。参加した人がみんな出場できる競技種目にしてあります。この大会を通じて子供達と交流を図り楽しい1日にしましょう。

※午前中で競技は終わる予定で、ボランティアの皆さんによるおにぎりとなめこ汁の昼食を準備しております。

11月14日(水)に決定
【開催場所：村民体育館】

